

就学前施設再編説明会 （稲野幼稚園）

---

場 所：稲野幼稚園

日 時：平成30年6月25日（月）14時00分～15時40分

参加者：10名（就学前児童保護者5名、その他5名）

質疑等：

**質問1** 今日の説明会の責任者は誰か。

回答1 教育員会事務局教育企画課長と学事課長です。

**質問2** 3歳児定員は250人としている。現在、4歳児は300人を超えている。もし、現在の4歳児が3歳児で入園していれば入れないが、250人はどのように決まったのか。

回答2 私立幼稚園の平成29年度募集での待機児童100人を、3歳児保育のニーズとして捉えました。当初、各ブロック1クラス175名で設定しましたが、保護者や議会からの要望もあり、全園で250人と計画を見直しました。その後、国が来年10月より無償化する計画とされ、今後ニーズが変わると思うことから、平成32年度からの子ども・子育て支援計画のニーズ調査を参考に、3歳児定員数を検討します。

**質問3** ニーズ調査の結果、300人規模の希望があれば、どのように対応するのか。

回答3 平成32年度募集までに、受け入れを確保できる定員を公私立で確保していきます。

**質問4** 私立幼稚園は既に定員を満たしているが、どのように考えているのか。

回答4 定員を満たしている私立幼稚園に対しては、市外より市内の子どもを優遇してもらえるよう、空きのある園には預かり保育の実施などサービスの改善をお願いします。

**質問5** 私立に幼児教育ビジョンをどのように実行してもらうのか。園庭を重要視していないのか。

回答5 私立保育所の中には、園庭のないところもあります。幼児教育ビジョンで「自然」といっているのは、子どもが日々の生活の中で一番に自然を感じるができるように、大人が機会をつくるということです。園庭のあるなしだけでなく、風や空気の冷たさなども含めて身近な自

然を感じられるようにしていきます。

**質問 6** 冬のニーズ調査の結果を待たずに閉園を決めることは理解できない。

**回答 6** 現在、4歳児は定員720人のところ316人、5歳児は定員750人のところ374人と、ほとんどの園が単学級であり、平成29年度においては、4歳児クラスは3クラスが10人未満でした。子どもに社会性を育てていく環境をつくるため集団教育が重要と考えており、早急に実施していくことが必要であると考えています。

**質問 7** 稲野小学校区に幼稚園がなくなる。遠いところに通わせる母親がかわいそう。3歳児の応募が分からないからといって推測なしに進めるべきではない。250人で足りなかった時の責任は誰がとるのか。

**回答 7** 責任は教育委員会にあります。保育所や認定こども園も無償化になるなかで、公立幼稚園の応募が2倍になることは考えられないため、250人がはずれた数字とは思っていません。3歳児の定員については、ニーズ調査でもって検討していくことにします。

**質問 8** 3歳児保育を実施し、もう少し閉園までの期間を長くみて、それでも園児数が増えなければ閉園ということにはならないのか。

**回答 8** 他市では統廃合し、預かり保育は実現していますが、3歳児保育については実施できていません。3歳児保育を実施した後、統廃合できれば良いですが、職員や財源等を確保できません。

**質問 9** 3歳児で抽選に外れた人は、運が悪いで終わってしまうのか。

**回答 9** 市としても抽選は望んでいません。地域によって子どもの数も異なるため、どういった解決策があるのか、募集人数を変更できるか、抽選がないよう、方法を検討します。

**質問 10** 伊丹幼稚園で3歳児保育が始まり、抽選で外れた子どもがプレ保育に通うことになるのか。

**回答 10** 国の無償化が始まれば、プレ保育のあり方を再検討します。なかには、2年保育を希望する保護者もいるため、現在はプレ保育を置いています。今年からの2年間の先行実施のなかで、検討します。

**質問 11** 3歳児のときに抽選に外れたら、国の無償化の恩恵も受けられないのか。

回答 11 国は平成32年度から平成31年10月に開始時期を変更しました。保育所、認可外保育施設、幼稚園の預かり保育も対象にし、保育所の待機児童対策をしようとしています。無償化をして保護者が、どのように考えるのかわかりません。市は、公立幼稚園だけでなく、保育所ニーズが増えると思っています。

質問 12 1年保育から2年保育になった時に抽選になったが、市は抽選がないと見込んだのに結果、抽選になったのか。

回答 12 データを持ち合わせていません。

質問 13 稲野幼稚園の廃園は決定か。いつ、誰が決めたのか。

回答 13 1月の臨時議会で決定しました。

質問 14 自転車通園可、ブロックを越えての応募可だが、自転車通園はリスクがある。自転車通園をしなくてよい方法を示してほしい。万一、事故が発生した時に、行政にも責任があるのではないか。

回答 14 市バスの補助を検討しています。

質問 15 市バスの路線はあるのか。

回答 15 稲野地域には路線があります。

質問 16 私立幼稚園の抽選に外れ、保育所も通えない。公立幼稚園は遠くて通えない人はどうするのか。全員が保育所に入れて、初めて稲野幼稚園を廃園にしても良いのではないか。

回答 16 閉園する園の跡地利用として、必要であれば保育所の誘致も考えています。

質問 17 最寄りではなくても、友達関係で違う幼稚園に通えるのか。

回答 17 ブロックを越えての応募は通園距離の問題があるため、可能としています。友達と同じ幼稚園に通いたいという理由で、最寄りではない幼稚園に通うということはできません。例えば、お友達が西部こども園が最寄りの園であれば、お友達についてはブロック外の園への応募はできません。この場合は、ブロック内の幼稚園等を選択していただくこととなります。園児募集時には、自宅から園までの距離を測ることにしています。

質問 18 幼稚園ニーズが上がれば定員を増やすのか。

回答 18 公私立全体で定員を考えていきます。

質問 19 ブロックを越えて応募できるのは、伊丹幼稚園、南部こども園の好きな園を選べるのか。

回答 19 お住まいの場所から一番近い距離のブロック内の園より、ブロックを越えた園のほうが近ければ選択できます。

質問 20 5歳で転園するなら、4歳の稲野幼稚園の園児数は少なくなるのではないか。少なくとも幼稚園は運営されるのか。

回答 20 園児数が少なくても最後まで保育をすることとしています。

質問 21 廃園期日が決まっていらないのであれば、もっとよく考えてほしい。

回答 21 持ちかえります。